

窪田委員（自民議連）

平成 31 年 2 月 26 日

教育長 答 弁 実 録

（ 教 育 委 員 会 ）

（問） 広島叡智学園が目指す人物像について

世界に輝くことができるリーダーとして、子供たちにどのように育ってもらいたいと考えているのか、また、叡智学園で学んだ生徒の卒業後の進路をどのように考えているのか、併せて、現時点における、教育長の所見を伺う。

（答）

広島叡智学園の生徒には、未知の分野にも果敢にチャレンジし、多様な他者と協働して、新たな価値を生み出すことのできる人材に育ってもらいたいと考えております。

また、卒業後の進路につきましては、

- ・ 近年、導入が拡大している「国際バカロレア入試」等を活用し、国内の大学等に進学する生徒、
- ・ 海外の大学に進学する生徒、
- ・ 進学せずに、起業・就職する生徒

など、様々な選択肢が考えられます。

生徒には、卒業時に、地域や世界の「よりよい未来」を創造するための具体的な将来像を描き、その実現に最適な進路を考え、選択できるよう、自らの進路を主体的に考える力を育ててまいります。